

附属図書館の沿革

作成日：平成29年7月19日

国立学校設置法の交付によって、新潟医科大学、長岡工業専門学校、新潟高等学校、新潟第一師範学校、新潟第二師範学校、新潟青年師範学校、及び新潟県立農林専門学校を統合して、新潟大学が設置されました。

年	月	組織の発足・改組	主な出来事
1949年 (昭和 24年)	5月	新潟大学発足と同時に附属図書館設置。中央図書館、9分館により組織	
1952年 (昭和 27年)	12月	新潟田分校の移転に伴い、同分館を新潟分校分館と改称	
1956年 (昭和 31年)	3月	新潟分校の教育学部への統合に伴い、同分館を教育学部分館に統合	医学分館『医科大学洋書総合目録』全8巻編集、刊行を完了
	4月	商業短期大学部図書室開設	
1967年 (昭和 42年)	5月	教養部図書室開設	
1970年 (昭和 45年)	4月	理学部分館、教養部図書室を五十嵐地区新校舎に移転	
1971年 (昭和 46年)	4月	医学部分館を旭町分館と改称、五十嵐地区に、中央図書館新築工事着工	
	11月	中央図書館新築工事竣工(4,955㎡)	
1972年 (昭和 47年)	4月	中央図書館、五十嵐地区新施設に移転 人文学部分館、理学部分館、教養部図書室を中央図書館に統合 人文学部、理学部、教養部に図書分室設置	
	5月		新中央図書館で業務開始
1973年 (昭和 49年)	6月		第20回国立大学附属図書館協議会開催
1974年 (昭和 49年)	7月	農学部の五十嵐地区移転に伴い、同分館を中央図書館に統合 農学部に図書分室設置	
1975年 (昭和 50年)	4月	人文学部、理学部、教養部の3分室を廃止し、中央図書館に統合	
1976年 (昭和 51年)	2月		附属図書館広報誌「新潟大学図書館だより」創刊
1979年 (昭和 54年)	9月		中央図書館、旭町分館通年平日20時まで時間外開館開始
1980年 (昭和 55年)	4月	工学部分館を廃止し、中央図書館に統合。工学部に図書分室設置	
1981年 (昭和 56年)	4月	教育学部(新潟、長岡、高田)3分館を廃止し、中央図書館に統合	
1982年 (昭和 57年)	3月	旭町分館新築工事竣工(2,961㎡)	
	4月		部課制の施行に伴い、整理課と閲覧課の1部2課となる。
1983年 (昭和 58年)	8月	中央図書館増築工事竣工(4,725㎡)、計9,680㎡となる。	

年	月	組織の発足・改組	主な出来事
1984年 (昭和 59年)	4月		新潟県立図書館、新潟市立沼垂図書館と「図書館の相互協力に関する協定」を締結
1986年 (昭和 61年)	3月		旭町分館にブックディテクションシステムを導入
1987年 (昭和 62年)	3月		「新潟大学所蔵漢籍目録(上)」刊行
1988年 (昭和 63年)	4月		整理課が情報管理課に、閲覧課が情報サービス課に課名変更
1989年 (平成 元年)	3月		「新潟大学所蔵漢籍目録(下)」刊行
1990年 (平成 2年)	6月	中央図書館閲覧室に留学生用図書コーナー開設	新潟大学附属図書館漢籍整理事業が平成2年度国立大学図書館協議会賞を受賞
1991年 (平成 3年)	4月		中央図書館にブックディテクションシステムを導入
1992年 (平成 4年)	5月		週休2日制にともなう土曜日閉館を中央図書館、旭町分館開始
			新潟県立図書館と「相互協力に関する基本協定書」を締結
	9月		中央図書館日曜、休日開館開始。中央図書館、旭町分館平日21時まで開館時間延長
1993年 (平成 5年)	3月		平成4年度自己点検・自己評価報告書「新潟大学附属図書館の現状と課題」刊行
1994年 (平成 6年)	3月		平成5年度自己点検・自己評価報告書「新潟大学附属図書館の将来と展望」刊行
1995年 (平成 7年)	4月		新潟県大学図書館協議会(18高等教育機関)設立総会開催
	6月	中央図書館視聴覚コーナーを整備、利用開始	
	10月		第81回全国図書館大会(新潟)大学図書館分科会の企画、運営
1996年 (平成 8年)	9月		中央図書館平日22時まで開館時間を延長
	10月		教養教育科目「情報検索とその活用」の講義、演習への図書館職員の協力
1997年 (平成 9年)	4月		電子図書館化研究開発室設置
1998年 (平成 10年)	3月		平成9年度自己点検・自己評価報告書「図書館新時代に向けて」刊行
	10月		貴重医学資料(森田文庫、竹山文庫、藤田文庫)の公開・展示(旭町分館)
1999年 (平成 11年)	6月		新潟大学創立50周年記念学内貴重学術資料公開展示会開催
2000年 (平成 12年)	3月	旭町分館増改築工事、竣工(放送大学との合築(1,546㎡)、計4,509㎡となる。	「荻野久作博士主要論文集、業績集」刊行

年	月	組織の発足・改組	主な出来事
	4月		一般市民へ図書の貸出開始
			旭町分館日曜,祝日開館,時間外開館(24時間会館)の開始
	5月		「貴重医学資料のデータベース化と一般公開」で日本医学図書館協会賞を受賞
	10月		旭町分館増改築竣工記念式典
2001年 (平成 13年)	3月		旭町分館に自動貸出装置設置
	6月		情報リテラシー教育事業が平成13年度国立大学図書館協議会賞を受賞
2004年 (平成 16年)	3月		身障者用エレベータ設置
	4月	国立大学法人新潟大学発足	
2005年 (平成 17年)	3月		中央図書館に自動貸出装置設置
			情報リテラシールーム開設
	4月		平日の開館時間を8時30分とした。
			旭町分館平日22時まで開館時間を延長
2006年 (平成 18年)	1月		データベース「SciFinder Scholar」利用開始
	3月		中央図書館に自動入退館システム導入
	4月	旭町分館を医歯学図書館と称した。	資料公開コーナー設置
			事務組織の再編に伴い、附属図書館事務局は学術情報部となる。
	12月		「闘病記文庫」を設置
2007年 (平成 19年)	5月		新潟大学学術リポジトリ(Nuar)公開
2009年 (平成 21年)	4月		新潟地域図書館ネットワーク「めぐるくん」(新潟県立図書館,新潟市立図書館との巡回便による相互貸借)発足
	7月		新潟県地域共同リポジトリ(NiRR)発足
2010年 (平成 22年)	4月		佐渡市立図書館との相互貸借「わたるくん」発足
			ラーニング・コモンズを開設
	7月		全学同窓会の支援により「雪華闘病記文庫」拡充・整備
2011年 (平成 23年)	4月		休業期間の休館日撤廃と開館時間の延長(平日,土日も一部を除き22時まで)
	12月	中央図書館増改築工事着工	
2012年 (平成 24年)	9月	中央図書館自動化書庫棟(328㎡)竣工	

年	月	組織の発足・改組	主な出来事
2013年 (平成 25年)	3月	中央図書館増改築工事(14,212㎡)竣工	同窓生からの寄贈 絵画「赤い日傘」, デザインチェア「雪の結晶」 設置
	4月		中央図書館増築・改修工事竣工記念式典
			外国語自律学習支援コーナー(FL-SALC)開設
			大型プリンタ印刷サービス開始
	11月		新潟大学附属図書館中央図書館のFL-SALCを中心としたラーニング・コモンズの整備が、大学図書館の意欲的な取り組みとして評価を受け、「大学図書館における先進的な取り組みの実践例」として文部科学省のホームページで紹介
			新潟大学図書館セミナー「ラーニング・コモンズの明日を紡ぐ」開催
			全学同窓会の支援により「中央図書館インフォメーションラウンジにおける出会いの空間」整備
12月		医歯学図書館マルチメディアホール 映像・音響設備更新	
2014年 (平成 26年)	3月		全学同窓会の支援により「中央図書館文庫コーナー 備え付け資料」整備・充実(平成23～25年度)
	4月		カフェ「PESTALOZZI」(ペスタロッチ)オープン
	12月		全学同窓会の支援により名作映画のDVDを購入(平成26～27年度)
2015年 (平成 27年)	3月		附属図書館, 教育・学生支援機構連絡協議会設置
	4月		授業期平日の開館時間を8時に変更
			ライブラリーホールで「名作映画鑑賞会」開催(～12月, 計7回)
8月		「夏休み 高校生のためのオープンライブラリー」実施	
2016年 (平成 28年)	3月		「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」により「地方創生コーナー」設置
			医歯学図書館電動書架改修
	5月		電子黒板「BIGPAD」運用開始(中央図書館5台, 医歯学図書館1台)
			ライブラリーホールで「新大ライブラリーシネマ」開催(～12月, 計4回)
2017年 (平成 29年)	1月		全学同窓会の支援により国内電子書籍を購入
	2月		「新潟大学古本募金」回収ボックス設置

年	月	組織の発足・改組	主な出来事
	4月		新潟県埋蔵文化財センター出張展示 「One Case Museum」開始